

「Health 2.0 Asia - Japan 2018」 ピッチコンテストの出場者が決定！

食、予防、遠隔医療、AI問診など、多様なヘルステックスタートアップが集結

メドピア株式会社（東京都中央区、代表取締役社長 CEO:石見 陽、以下当社）は、2018年12月4日（火）・5日（水）の2日間、ヘルステックのグローバルカンファレンス「Health 2.0 Asia - Japan 2018」（<https://www.health2conjapan.com/>）を、東京・渋谷ヒカリエホールにて開催いたします。その2日目・12月5日（水）午後開催する「ピッチコンテスト」について、書類審査を通過し、当日登壇する5社が決定しましたのでお知らせします。

（ピッチコンテストの詳細・応募はこちら：<https://www.health2conjapan.com/pitch.html>）



■ 12月5日「Pitch Final（決勝戦）」に出場するファイナリスト

12月5日の「Pitch Final（決勝戦）」では、下記選抜5社と12月4日開催の「Lightning Pitch」で優勝した1社の計6社が登壇。5分間のピッチに加えて審査員との質疑応答により、最優秀1社を決定します。

肩こり・腰痛予防対策アプリ
「ポケットセラピスト」



株式会社バックテック
代表取締役社長
福谷 直人

Office Natural Frozen Fruits
「HENOHENO」



デイブレイク株式会社
代表取締役
木下 昌之

炎症性腸疾患患者の
遠隔モニタリング



株式会社ジーケア
代表取締役（医師・医学博士）
堀田 伸勝

遠隔集中治療支援システム
「T-ICU」



株式会社 T-ICU
代表取締役社長（医師）
中西 智之

AI 問診 Ubie



Ubie 株式会社
代表取締役
久保 恒太

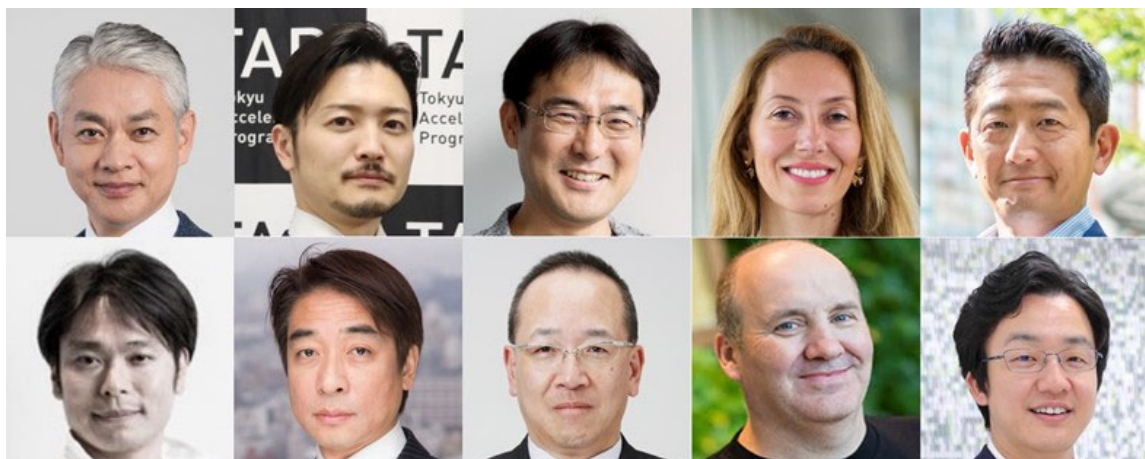
■12月4日「Lightning Pitch」出場者

12月4日にホワイエAにて「Lightning Pitch」を開催。下記29社が3分間のピッチを行い、WEB上でライブ配信（一般公開）します。視聴者の投票で決定した勝者は、「Pitch Final（決勝戦）」への出場権を獲得します。

- あっと株式会社
- エーテンラボ株式会社
- アトピヨ
- 株式会社ベータトリップ
- 株式会社ベスプラ
- 株式会社Buzzreach
- 株式会社こそらぼ
- ドクターズモバイル株式会社
- Dr.JOY株式会社
- 株式会社エアゼ
- 株式会社ファーストアセント
- 株式会社フレンバシー
- グルエット株式会社
- 歯っぴー株式会社
- HoloAsh, Inc.
- 株式会社ホットアルバム炭酸泉タブレット
- Loquat合同会社
- MDS Health – Renew Biocare Asia Pacific
- メディカルローグ株式会社
- メディホーム株式会社
- 株式会社メディウエイズ
- MedQuery株式会社
- 株式会社ムスカ
- 株式会社オープンソシオ
- 株式会社ポッケ
- 株式会社キンセンス
- リアルワールドゲームス株式会社
- 株式会社ロボケン
- ユカイ工学 株式会社

■ Pitch Final（決勝戦）審査員

- 原田 明久（ファイザー株式会社 代表取締役社長（医師・医学博士））
- 加藤 由将（東京急行電鉄株式会社 東急アクセラレートプログラム 運営統括）
- 小林 賢治（シニフィアン株式会社 共同代表）
- Georgia Mitsi（Senior Director, Head of Digital Health Care Initiatives, Sunovion Pharmaceuticals Inc.）
- 宮田 拓弥（スクラムベンチャーズ 創業者/ジェネラルパートナー）
- 堤 達生（Gree Ventures株式会社 General Partner）
- 梅澤 高明（A.T. カーニー 日本法人会長）
- 渡辺 洋之（日本経済新聞社 常務取締役 デジタル事業担当）
- Matthew Holt（Co-Chairman, Health 2.0 LLC）
- 石見 陽（メドピア株式会社 代表取締役社長 CEO（医師・医学博士））



※プロフィールは公式サイト（<http://www.health2conjapan.com/pitch.html>）をご覧ください。

■「Health 2.0 Asia – Japan 2018」ピッチコンテスト開催概要

「Health 2.0 Asia – Japan 2018」のピッチコンテストは、予防から医療・介護、食からHRまで、人がよりよく生きることをテクノロジーで実現するサービスが対象です。飛躍的に注目度の高まる医療・ヘルスケアマーケットで、人の「よりよく生きる」を支える次世代サービスのチャレンジを「Health 2.0 Asia – Japan」がサポートします。

開催日時	<p>■Lightning Pitch ※公開ライブ配信あり／勝者1社がPitch Finalへ出場 2018年12月4日（火） 開催時間調整中 " 17:55~18:00 勝者発表</p> <p>■Pitch Final（決勝戦） 2018年12月5日（水）13:50~15:35 Pitch Final（決勝戦） " 16:05~16:25 結果発表&表彰式</p>
賞金・特典	100万円 / 2019年開催の米国Health 2.0カンファレンスへの参加チケット（2名分） ※Pitch Final優勝チームへの賞金・特典です
応募条件	<ul style="list-style-type: none"> ・事業領域が、ヘルステックあること（※） ・応募時点でサービスインをしている or サービスインの日程が明確になっていること ・最終審査当日（12月5日）に事業の代表者が会場で自らプレゼンテーションを行えること <p>※ 本イベントにおける「ヘルステック」は、人がよりよく生きることを目的としてテクノロジーを活用した事業であれば可とします。ヘルスケア、メディカル、介護はもちろん、食生活やHRなどまで幅広く含みます。（各社の判断で適合すると思われる方はご応募ください）</p>
公式サイト	https://www.health2conjapan.com/pitch.html
主催	Health 2.0 Asia - Japan

■参考：昨年度のピッチコンテスト

※昨年度のファイナリストおよび結果の詳細は、下記プレスリリースをご覧ください。

<https://medpeer.co.jp/press/4615.html>

※昨年度の開催の様子はこちらの記事をご覧ください。

<https://healthtechplus.medpeer.co.jp/future/2964>



NEWS RELEASE

2018年11月19日 メドピア株式会社



【最優秀賞】

外観・内部構造ともに人を再現した生命感じるロボット“mikoto”
(株式会社MICOTOテクノロジー 代表取締役社長 檜山 康明)

【その他ファイナリスト】

世界初の完全栄養の主食「BASE PASTA」
(ベースフード株式会社 代表取締役 橋本 舜)

理学療法VRリハビリツール「Gonio VR」
(Gonio VR, Ege Jespersen & Jesper Aggergaard)

世界初の歩き方を可視化して美脚を作るIoT「スマートヒール」
(株式会社ジャパンヘルスケア 代表取締役社長 CEO (医師) 岡部 大地)

OTON GLASS—読む能力を拡張するスマートグラス—
(株式会社 OTON GLASS 代表取締役 島影 圭佑)

ICTを活用した言語リハビリサービス
(株式会社ロボキュア 代表取締役 森本 暁彦)

【メドピア株式会社について】

「Supporting Doctors, Helping Patients.」をミッションとして、医師同士が臨床経験を共有する医師専用のコミュニティサイト「MedPeer」を運営。現在10万人以上の医師(日本の医師の3人に1人)が参加し、医薬品や疾患に関する医師の“集合知”を形成。グループ全体では、医師によるオンライン医療相談プラットフォーム「first call」や、管理栄養士による食生活コーディネートサービス「ダイエットプラス」を展開。医師プラットフォームを基盤に、医師向けの臨床支援サービスや一般向け健康増進・予防サービスを展開し、「医療の再発明」を目指す。

参照URL：<https://medpeer.co.jp/>

◆参加申し込み、協賛・出展のお問合せ

「Health 2.0 Asia - Japan 2018」事務局 (メドピア株式会社 内)

メール：info-health2con@medpeer.jp

◆本プレスリリースおよび当日の取材に関するお問い合わせ・お申込み

メドピア株式会社 広報担当 藤野・田中

電話：03-4405-4905 メール：pr@medpeer.co.jp